



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場会社名 SMC株式会社

上場取引所 東

コード番号 6273

URL <http://www.smcworld.com/ir.htm>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 勝徳

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 薄井 郁二 (TEL) 03-5207-8271

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	222,634	14.9	63,185	21.6	74,141	22.1	52,837	23.3
26年3月期第2四半期	193,818	19.5	51,976	21.1	60,719	43.1	42,867	45.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 76,479百万円(30.2%) 26年3月期第2四半期 58,726百万円(44.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	784.82	—
26年3月期第2四半期	631.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,032,293	846,152	81.8
26年3月期	966,875	785,521	81.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 844,038百万円 26年3月期 783,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	80.00	—	90.00	170.00
27年3月期	—	90.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	435,000	10.0	120,000	14.1	134,000	10.7	95,000	10.1	1,414.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注) 詳細は、添付資料P.3をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	68,869,359株	26年3月期	68,869,359株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,685,071株	26年3月期	1,326,301株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	67,323,631株	26年3月期2Q	67,933,262株

(注) ESOP信託が保有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 平成27年3月期の通期業績予想につきましては、本資料において修正しております。詳細は、添付資料P.2をご覧ください。
- 2 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 決算補足資料	9
(1) 所在地別売上高及び営業利益	9
(2) 平成27年3月期 設備投資額等予想	9
(3) 主要為替レート	9
(4) 従業員数	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から同年9月30日まで)は、中国や新興国での経済成長に鈍化傾向がみられたものの、米国経済の好調と欧州景気の緩やかな持ち直しにより、海外景気は総じて堅調に推移いたしました。また、わが国の景気も、全体として緩やかながらも回復基調が続いております。

自動制御機器の需要は、北米・アジア地域においては半導体製造装置関連向けやタブレット・スマートフォン関連向けなどを中心に、欧州地域においては自動車関連向けを中心に、それぞれ堅調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、営業戦力の拡充と併せて拡販活動の活発化を積極的に展開するとともに、製品のコストダウン活動を継続してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は222,634百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。増収と円安効果による利益押し上げを主因として、営業利益は63,185百万円(同21.6%増)となりました。また、為替差益6,281百万円の計上などにより、経常利益は74,141百万円(同22.1%増)となり、四半期純利益は52,837百万円(同23.3%増)となりました。

自己資本四半期純利益率(ROE)は、前年同四半期に比べて0.4ポイント上昇して6.5%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて65,417百万円(6.8%)増加して1,032,293百万円となりました。これは主として、現金及び預金が31,335百万円、受取手形及び売掛金が12,537百万円、有形固定資産が12,847百万円、たな卸資産が2,786百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて4,785百万円(2.6%)増加して186,140百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,506百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、四半期純利益の計上、市場買付による自己株式の取得、円安に伴う為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べて60,631百万円(7.7%)増加して846,152百万円となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.8ポイント上昇して81.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を鑑み、売上高及び営業利益以下の各利益段階で、平成26年5月15日に公表いたしました当初予想を大幅に上回る見込みとなったことから、本資料において修正いたしました。

なお、当該業績予想の前提となる通期の主要通貨に係る為替レートにつきましては、1米ドル=105円、1ユーロ=140円を想定しております(米ドルについて当初予想を変更しております)。

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については、当該見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減算しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が291百万円減少し、利益剰余金が188百万円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	349,354	380,690
受取手形及び売掛金	102,446	114,983
商品及び製品	88,886	91,699
仕掛品	15,585	15,716
原材料及び貯蔵品	89,783	89,625
その他	31,743	34,095
貸倒引当金	△781	△834
流動資産合計	677,018	725,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	53,196	55,544
機械装置及び運搬具（純額）	26,751	28,372
土地	29,388	32,851
その他（純額）	16,501	21,917
有形固定資産合計	125,837	138,685
無形固定資産	4,141	4,400
投資その他の資産		
投資有価証券	41,018	42,436
保険積立金	109,366	112,883
その他	10,622	9,074
貸倒引当金	△1,129	△1,163
投資その他の資産合計	159,877	163,229
固定資産合計	289,857	306,315
資産合計	966,875	1,032,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,687	50,194
短期借入金	52,993	53,496
未払法人税等	20,251	19,672
賞与引当金	1,850	2,852
引当金	—	1,184
その他	29,724	31,333
流動負債合計	153,508	158,734
固定負債		
長期借入金	8,302	6,529
役員退職慰労引当金	739	769
退職給付に係る負債	5,028	4,353
その他	13,775	15,753
固定負債合計	27,845	27,406
負債合計	181,354	186,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,677	72,715
利益剰余金	629,616	676,562
自己株式	△23,892	△33,871
株主資本合計	739,407	776,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,813	3,192
為替換算調整勘定	39,282	61,662
退職給付に係る調整累計額	2,988	2,771
その他の包括利益累計額合計	44,083	67,626
少数株主持分	2,030	2,113
純資産合計	785,521	846,152
負債純資産合計	966,875	1,032,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	193,818	222,634
売上原価	101,655	113,857
売上総利益	92,163	108,777
販売費及び一般管理費	40,186	45,591
営業利益	51,976	63,185
営業外収益		
受取利息	2,156	2,634
為替差益	5,341	6,281
その他	1,584	2,378
営業外収益合計	9,082	11,294
営業外費用		
支払利息	155	165
売上割引	90	115
その他	92	56
営業外費用合計	339	338
経常利益	60,719	74,141
特別利益		
固定資産売却益	43	467
投資有価証券売却益	—	428
負ののれん発生益	40	—
厚生年金基金代行返上益	128	—
その他	1	4
特別利益合計	213	899
特別損失		
固定資産除却損	45	37
持分変動損失	40	—
その他	9	10
特別損失合計	95	47
税金等調整前四半期純利益	60,836	74,993
法人税等	17,930	22,068
少数株主損益調整前四半期純利益	42,905	52,925
少数株主利益	37	87
四半期純利益	42,867	52,837

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,905	52,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	646	1,395
為替換算調整勘定	15,174	22,375
退職給付に係る調整額	—	△216
その他の包括利益合計	15,821	23,554
四半期包括利益	58,726	76,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,656	76,380
少数株主に係る四半期包括利益	70	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	平成27年3月期第2四半期(累計)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	72,489	33,074	36,908	73,861	6,301	222,634	—	222,634
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	77,100	684	718	19,313	16	97,832	(97,832)	—
計	149,589	33,758	37,626	93,174	6,317	320,466	(97,832)	222,634
営業利益	37,617	6,050	4,434	16,279	377	64,760	(1,574)	63,185

(2) 平成27年3月期 設備投資額等予想

(単位：百万円)

	平成27年3月期第2四半期(累計)		平成27年3月期(予想)	
	金額	対前年同四半期 増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	15,726	46.1%	26,000	15.2%
減価償却費(有形)	6,088	1.9%	13,100	7.9%
研究開発費	8,820	14.2%	17,800	14.5%

(3) 主要為替レート

	平成27年3月期第2四半期		平成27年3月期
	平均レート	期末日レート	予想平均レート
U S \$	103円01銭	109円45銭	105円(注)
E U R	138円90銭	138円85銭	140円

(注) 平成27年3月期のU S \$の予想平均レートは、期初予想(1 U S \$ = 100円)を変更しております。

(4) 従業員数

(単位：人)

	平成27年3月期第2四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	16,989	979
臨時従業員(期中平均)	4,987	284

以 上